

| | | | |
|-----|-------------|-------|------------|
| 学校名 | 小平市立小平第六小学校 | 実施年月日 | 平成17年2月18日 |
| 指導者 | 加藤 豊 | 授業コード | G-4 |

| | | | |
|---------|--|----|----|
| 学年 | 4年 | 教科 | 国語 |
| 単元名 | 自分で選んで 動く絵の不思議 | | |
| 単元の目標 | 文章の中心となる語や文をとらえて、内容を正しく読む。 | | |
| 単元の指導計画 | <p>第1次 段落ごとの要点を読み取る。</p> <p>第1時 全文を通読し、難しい言葉やわかりにくい表現を調べる。・・・本時</p> <p>第2～3時 段落ごとの要点を読み取る。</p> <p>第2次 フリップブックを作る。</p> <p>第4時 教科書に載っている挿絵を順番に重ねて、フリップブックを作る。実際に絵が重なって見えることを確認しながら、残像を体験として理解する。</p> | | |
| 本時のねらい | 全文を通読し、おおよその内容をつかみ、難しい言葉やわかりにくい表現を調べる。 | | |

本時の学習活動の展開

| | |
|---------------------|---|
| 導入 | <p>【1】 フリップブック（動く絵の不思議）に興味をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツ「アニメーションワンダーランド」を活用して、様々な動く絵を紹介する。 |
| 展開 | <p>【2】 範読を聞き、おおよその内容をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 難しい言葉やわかりにくい表現にサイドラインを引きながら聞くようにする。 段落分けをする。 <p>【3】 全文を通読し、難しい言葉やわかりにくい表現を国語辞典で調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 難しい言葉やわかりにくい表現を出し合い、全体で確認する。 |
| まとめ | <p>【5】 次時の予告を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 段落ごとに要点を読み取っていく。 |
| デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨 | <p>教材文に入る前の導入として、デジタルコンテンツを活用し、ソーマトローブやフェナキスティスコープ等の動く絵のおもちゃの画像を提示する。</p> <p>それらの画像を示すことによって、児童は、どうして絵が動いて見えるのかに興味をもち、教材文を読む意欲が喚起されるものと考えた。</p> |

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。